



米台が二度目の協力！ MERS 防御力強化 日泰 9 かが来台し訓練

近日新聞 www.nownews.com 2015-08-12 09:52

記者 陳鈞凱 / 台北報道

台湾の防護能力は十分！ 衛生福祉部疾病管制署は、本日（8月12日）、米国 CDC と台南市で「MERS 検査診断国際研修キャンプ」を実施、台湾米国の両国から講師を派遣し、日本やマレーシア、タイなどのアジア大洋州及び東南アジア地区の 9 国家 17 名のウィルス検査のプロが参加した。これは、のエボラ防疫米台共同訓練キャンプに続く、二度目の訓練で、台湾の防疫・検査力は更に向上した。

疾病管制署と米国 CDC が署名した「世界医療訓練協力フレームワーク」の下、本日台南市「疾病管制署感染予防センター」において 3 日間の「MERS 検査診断国際研修キャンプ」が開催された。

疾病管制署 莊人祥副署長は、今回の研修キャンプは、疾病管制署と米国 CDC から夫々講師が派遣され、MERS を含む関連新興感染症の感染制御や MERS コロナウィルスの実験室での検査診断などに関し、実務訓練も行われ、受講者たちには米国 CDC 講師がアメリカから台湾に運んできた実際に扱う試験薬なども提供されたと語った。

莊人祥副署長は、「SARS から MERS 等に至る各種新興感染症について、台湾にはその場で検査、確診する能力があり、他国を支援することもできる。今回の研修キャンプは、今年 3 月の米台合同「エボラ予防訓練キャンプ」に続く米台共同の第二段となり、台湾の防疫能力の高さが明らかになった」と強調した。

疾病管制署は、今回の研修に参加したのは、日本やフィリピン、インドネシア、カンボジア、マレーシア、ベトナム、タイ、インド、パプアニューギニア等西太平洋や東南アジア地区の 9 か国からの各国の国家級実験室のスペシャリスト 17 人であると発表している。

<http://www.nownews.com/n/2015/08/12/1778971>

..... 以下は中国語原文

台美二度合作！ 防 MERS 能力強 日泰 9 國來台受訓

近日新聞 www.nownews.com 2015-08-12 09:52

記者陳鈞凱／台北報導

台灣防疫能力夠強！衛福部疾病管制署今（12）天與美國 CDC 合作在台南市舉辦「MERS 檢驗診斷國際研習營」，由台美兩國各派專家擔任講師，訓練來自日本、馬來西亞、泰國等亞太及東南亞地區 9 個國家 17 位病毒檢驗專業人員，這也是台美繼共同辦理伊波拉防疫訓練營後，二度再展現台灣防疫、檢驗實力。

在疾管署與美國 CDC 簽署的「全球合作暨訓練架構」下，今天起在位於台南市的「疾管署感染症防治中心」合作辦理為期 3 天的「MERS 檢驗診斷國際研習營」。

疾管署副署長莊人祥表示，這次研習營由疾管署及美國 CDC 各派專家擔任講師，針對包括 MERS 及相關新興傳染病的感染控制、MERS 冠狀病毒的實驗室檢驗診斷等專題，並實務操作演練，其中提供學員實務操作的部分試劑，更是由美國 CDC 講師專程自美運送來台。

莊人祥強調，從 SARS 到 MERS 等各種新興傳染病，台灣都有能力即時檢驗、確診，甚至也能幫助其他國家。這次研習營是繼今年 3 月台美共同辦理「伊波拉防疫訓練營」後，台美兩度合作，凸顯台灣在防疫這一塊的能力備受肯定。

疾管署指出，這次參訓學員共有 17 人，皆為各國國家級實驗室的資深分子病毒檢驗專業人員，分別來自日本、菲律賓、印尼、柬埔寨、馬來西亞、越南、泰國、印度、巴布亞紐幾內亞等 9 個國家，橫跨西太平洋及東南亞地區。